

宮臨技 第 423 号
平成 31 年 2 月吉日

会員各位

(一社) 宮城県臨床検査技師会
会長 藤巻 慎一
(公印省略)

学術研修会のご案内 (確定版)

謹啓 会員の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、平成 30 年度第 3 回生物化学分析部門の研修会を下記の日程で開催いたします。臨床化学分野は自動化が進み、夜間・休日に関わらず迅速な検査結果の報告が求められます。本研修会は「救急医療における臨床検査値」をテーマに、救急医療で求められる迅速且つ正確な結果報告について様々な視点から学ぶ事を目的に企画しました。講演 1 では生化学自動分析装置の基礎及びトラブル事例や対処法を学び、講演 2 では宮臨技生物化学分析部門員よりちょっと違った視点から検査結果へアプローチした事例を講義します。特別講演では、救急医療に精通しているイムス明理会仙台総合病院の阿部光二先生に、報告された検査値に基づき行われる診療・治療についてのご講演をお願いしております。

つきましては、業務多忙とは存じますが、奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

謹白

記

研修会名： 宮臨技生物化学分析部門研修会
「救急医療における臨床検査値」

日 時： 平成 31 年 2 月 23 日 (土) 14 : 00 ~ 16 : 40 (受付 13 : 30 ~)

会 場： 東北医科薬科大学 福室キャンパス 3F プラタナスホール

プログラム

14 : 00 ~ 14 : 45 講演 1

「生化学自動分析装置の基礎とトラブル事例について」

講師：キャノンメディカルシステムズ株式会社

東北支社 営業推進部 検体検査システム担当 濱田 順一 先生

14 : 50 ~ 15 : 25 講演 2

事例紹介「ちょっと違った視点からの検査結果へのアプローチ」

講師：東北医科薬科大学病院 検査部

小堺 利恵 技師 (宮臨技生物化学分析部門員)

15 : 25 ~ 15 : 30 休憩

15 : 30 ~ 16 : 30 特別講演

「救急医療と臨床検査値」

講師：イムス明理会仙台総合病院

麻酔科 阿部 光二 先生

16 : 40 頃 終了予定

裏面へ

参加費：会員 500 円 非会員 1,500 円（学生無料：学生証を提示願います。）

日臨技生涯教育研修制度：専門 20 点（必ず技師会会員証をご持参ください）

連絡先： 国立病院機構 仙台医療センター 臨床検査科 播磨 晋太郎

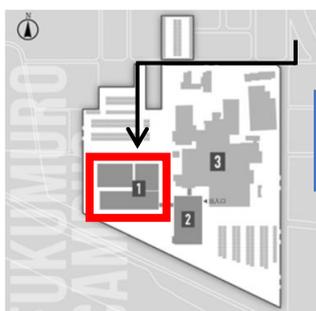
TEL : 022-293-1172

E-mail : harima.shintaro.yj@mail.hosp.go.jp

会場アクセス <http://www.tohoku-mpu.ac.jp/>



東北医科薬科大学 福室キャンパス



※病院の敷地に沿ってお進みください。

病院から会場へ通り抜けは出来ません。

1 第1教育研究棟・第2教育研究棟

低層は基礎・臨床医学の学習・教育エリア、
上層は専門性の高い研究・実験エリアを配置。

2 新病院棟

高度医療の拡充に伴った高効率な部門配置と、
充実した臨床教育・療養環境を整備。

3 大学病院棟（既存）

※会場であるプラタナスホールは上記、赤枠の3Fとなります。尚、会場は小松島の東北医科薬科大学、若林区の東北医科薬科大学 若林病院ではありませんのでご注意ください。

東北医科薬科大学病院までの交通機関（JR仙台駅より）

◎ JR仙石線を利用

* 塩釜・石巻方面に乗車

陸前高砂駅下車→徒歩7分

◎ 仙台市営バスを利用

JR「仙台駅」西口（仙台アイリス青葉ビル前）50番乗り場

* 高砂市営住宅西行き

陸前高砂駅下車→徒歩7分

* 蒲生（中野新町）行き

東北医科薬科大学病院入口下車→徒歩3分

◎ 宮城交通バスを利用

JR「仙台駅」西口（仙台アイリス青葉ビル前）50番乗り場

* 仙台港フェリーターミナル行き（アウトレット、夢メッセみやぎ経由）

陸前高砂駅下車→徒歩7分

以上